

2022（令和4）年度 手話通訳【Ⅲ】養成担当講師連続講座【実技編】
開催案内＜石川＞

1. 開催目的

厚生労働省策定の手話通訳者養成カリキュラム・指導要領に基づいた指導内容や指導方法を学び、手話通訳者養成担当講師の指導力や教授法の向上を図ります。

2. 日程・開催会場

○日程

開催会場	第1回	第2回	第3回	第4回
石川会場	11月26日（土） 27日（日）	12月24日（土） 25日（日）	1月14日（土） 15日（日）	2月11日（土祝） 12日（日）

○会場（予定）

金沢駅周辺の会場を予定しています。

※詳細等は「受講決定通知」にてお知らせします。

○時間

第1回：11月26日（土）10：00～受付、10：15～オリエンテーション

〔参考〕1日目：午前10時頃～午後5時頃

2日目：午前9時頃～午後4時15分頃

※各回時間が異なりますので、カリキュラムでご確認ください。

3. 受講対象者

次の要件を満たす方

- ・ 全課程の受講が可能な方
- ・ 都道府県および政令指定都市・中核市が実施する手話通訳者養成の「手話通訳【Ⅰ】（基本）・【Ⅱ】（応用）」の指導経験のある方。
- ・ 手話通訳者養成担当講師連続講座「手話通訳【Ⅰ】【Ⅱ】、基本課程・応用課程」を修了された方。

※ できるだけ、ろう講師・聞こえる講師のペアとなるようご調整ください。

※ 定員は1会場20名とし、受講者多数の場合は選考の上決定します。お申し込みは、各都道府県2名までとします。

4. 講座の進め方

- ・ 「手話通訳Ⅲ ホップ ステップ ジャンプ」（社会福祉法人 全国手話研修センター発行）を使用します。
- ・ 上記テキストを使い実際に模擬講座を指導した後、受講者同士で相互評価をし、モニター生から受講の感想・意見を聞くなど、指導方法の研究の場とします（講座の進め方や教材の工夫・モニター生への評価・支援の方法など、指導者としての視点や具体的な指導力を養います）。

- ・ 講座の指導は、講師が学習課題ごとに1講座をモデル講師として担当し、それを参考に各都道府県から参加の受講者が他の講座を模擬講師として実施します。

5. カリキュラム

受講決定通知とともにお送りいたします。

6. 研修費用 12,000円（旅費・宿泊費・テキスト代は含まれておりません）

※ 現地までの交通機関、宿泊は各自にてご手配ください。

7. 申し込み方法 および 申し込み先

- ① 受講希望者は、所定申込書（個人用）を記入の上、各都道府県の全日本ろうあ連盟加盟団体にお申し込みください。
- ② 各都道府県の全日本ろうあ連盟加盟団体は、所定申込書（都道府県協会集約用）に受講希望者名を集約し、個人申込書を添付の上、全国手話研修センター宛に必ず郵送でお申し込みください。
- ③ 加盟団体および受講者には受講決定通知を発送します。予定日より1週間過ぎても届かない場合は、事務局までご連絡ください。

個人申込書締切日 (必着)	当センター締切日 (当日消印有効)	受講決定通知 予定日
9月30日(金)	10月7日(金)	10月17日(月)

8. その他

- ・ 第1回に「テキストの概要」等の講義があるため、第1回の欠席が予定される方は受講できません。
- ・ 受講にあたっては、初年度内に修了できるよう、本講座の日程を優先していただきますようお願いいたします。
- ・ 欠席された場合、補講申込は可能ですが、希望の会場での補講をお約束するものではありません。これは、新規の受講人数や会場定員等の都合により、受講者数を調整せざるを得ない場合があるためです。あらかじめご了承ください。
- ・ 補講の受講期間は、受講初年度以降から2年間とさせていただきます。
- ・ 開催案内および申込書は、当法人ホームページ（<http://www.com-sagano.com/>）からもダウンロードが可能です。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、ご案内している内容の変更、中止を余儀なくされる可能性もございますことを予めご了承ください。

9. お問い合わせ

社会福祉法人全国手話研修センター 手話事業課

〒616-8372 京都府京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4

TEL: 075-873-2646 FAX: 075-873-2647 E-mail: yosei@com-sagano.com